

## 釧路市阿寒町 - 500万年前のタカハシホタテ

2025年度最初の化石教室は、十勝と釧路の間に広がる白糠「山地」の東の端、釧路市阿寒で「500万年前の貝化石」を掘ります。ねらいは、やはり「タカハシホタテ」。ドンブリのような大きな貝殻です。感激的！

しかし、発掘を始めてすぐに見つけても、解散までひたすら掘る。かなりの根気とすこしの力がいらいます。ほかにもいろんな二枚貝やウニ。マニアには腕足類も狙い目です。過去には、大物発見（ダイカイギウウの肋骨）の“事件”もありました。

今回は、株式会社阿寒シェル鉱業のご厚意により、同社の採掘現場で化石探しをさせていただきます。

**テーマ** 500万年前の貝化石：  
平野の元になった湾にいた寒流系の貝の化石、  
とくにタカハシホタテ

**場所** 釧路市阿寒町蘇牛そうし 株式会社 阿寒シェル鉱業 採掘地

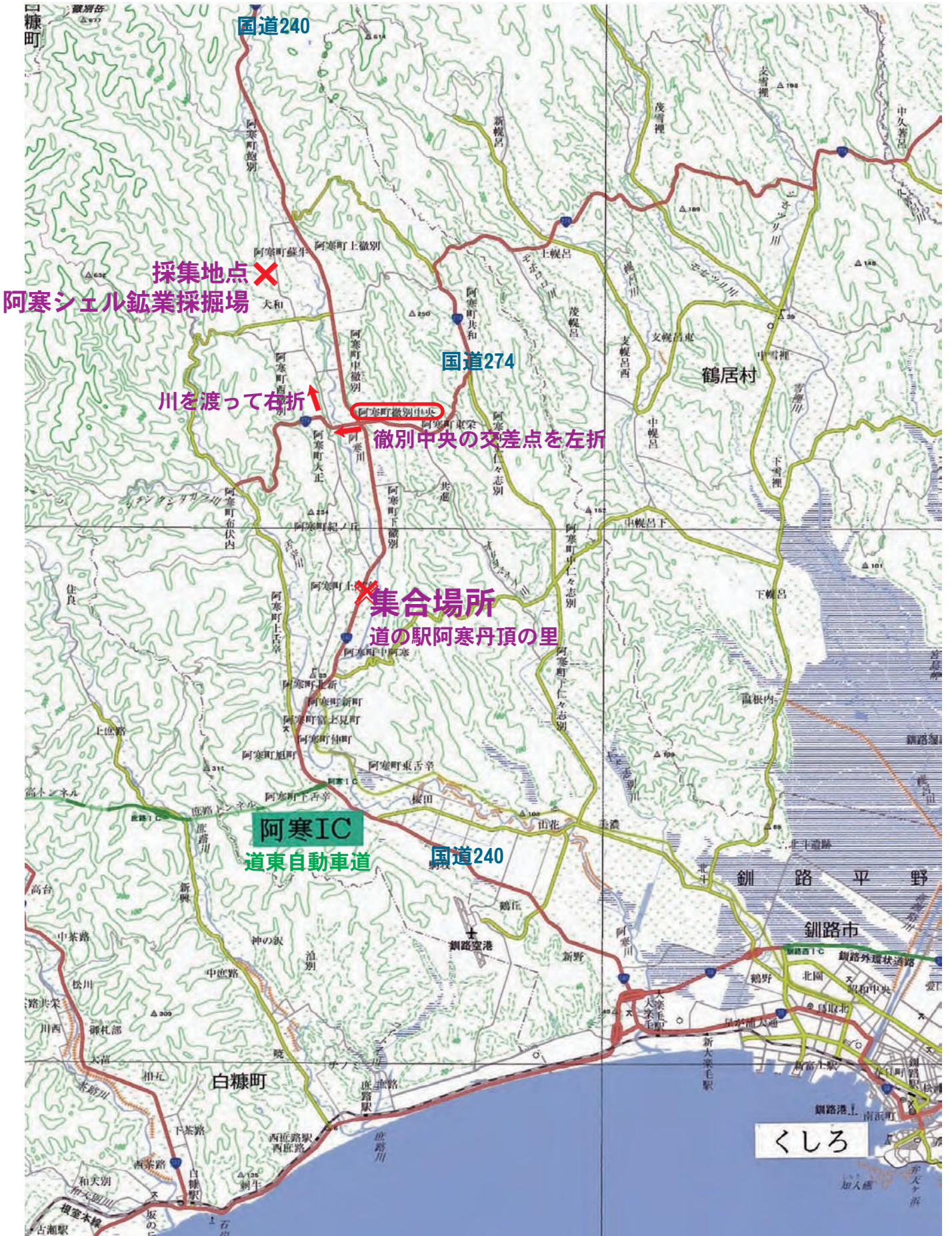
**実施日** 6月7日（日曜日）

**集合場所** 道の駅阿寒丹頂の里：国道240号，阿寒市街から北へ2 km

**日程**

12：00	足寄動物化石博物館スタッフ 阿寒丹頂の里 到着
<b>12：30</b>	<b>道の駅阿寒丹頂の里 旧駐車場 集合</b>
	国道240号ツルセンター側（東側）旧道の駅の駐車場
	トイレ・自動販売機はあります：売店や食堂は西側に
	ここで、出欠の確認をおこないます
	昼食は済ませてください
12：40	採集地点に向けて出発
	国道240号を北に向かい、信号機のある「徹別中央」を左折、国道274号に入り、阿寒川にかかる橋を渡ってすぐに右折します。
13：00	阿寒シェル鉱業採掘地 到着 現地説明・採集
13：50	発掘終了・まとめ
15：00	解散

阿寒湖温泉に至る



道の駅阿寒丹頂の里・阿寒シェル鉱業周辺道路地図

「北海道どこどこマップ」より

## 注意事項

**集合場所** - 道の駅**阿寒丹頂の里**の駐車場（国道240号）に指定の時間に集合です（地図参照）。釧路市阿寒町市街から北へ約2kmのところにあります。

道の駅**阿寒丹頂の里**の本体＝売店やレストランなどは国道の西側にありますが、国道の東側＝国際ツルセンター側に古い駐車場があり、トイレや自動販売機が利用できます。その駐車場が集合場所です。博物館のトラック（かなり古い型のトヨタハイラックス）が目印です。

自家用車でお越しください。その後の移動も自家用車をお願いします。砂利道も通ります。

**雨天の場合** - 悪天候の場合の参加は各自で判断してください。博物館スタッフは原則的に雨天の場合でも集合場所で集合時間の30分後まで待機しています。参加者がいる場合、状況に応じて実施を判断します。

**服装・靴** - 野外で動きやすい、汚れても大丈夫な服装をお願いします。怪我を防ぐために長袖・長ズボンをお勧めしますが、気温の変化に対応できる服装だと良いでしょう。雨具の準備もお願いします。必要に応じて着替えの準備をお願いします。

採掘現場には日影がありませんので、日除けや頭部の保護のために帽子の着用をお願いします。ヘルメットは博物館で準備しますので、必要でしたら申し出てください。また、軍手や園芸用手袋などの手を保護する手袋の着用をお願いします。

靴は履きなれた動きやすい靴で問題ありません。今回は、川を渡ることはありませんが、小石などが入りにくいので長靴をお勧めします。足場が良くない場所もありますので、サンダルなど足が露出するものはお控えください。

**持ち物** - 化石を掘るためのハンマーやタガネ（チス）はご持参ください。ハンマーとタガネ（チス）は、カナヅチと大きなクギで代用できます。次のページの「道具類」に詳しい説明があります。化石を持ち帰る際に、包むための新聞紙やビニール袋が必要です。運びやすいリュックなどのカバンをお勧めします。虫よけスプレー等・日焼け止めなども必要に応じて準備をお願いします。記録用のペン・エンピツやノート、虫メガネ、カメラなども必要に応じて準備をお願いします。

**化石の持ち帰り** - 化石教室で採集した化石は持ち帰ることができます。ただし地層の保護のため、崖（地層）の掘りすぎには注意してください。

化石教室は博物館の行事ですので、重要な化石が見つかった場合、博物館で保管する判断をする場合があります。その場合でも発見者としての記録は残りますので、ご協力をお願いします。

**飲み物・軽食** - こちらも必要に応じて飲み物や軽食をご用意ください。なお、ゴミについては各自でお持ち帰りをお願いします。

**トイレ** - 現場に簡易トイレを設置しますが、ポータブルの便器をテントの中においた簡単なものですので、移動途中にできるだけ済ませてください。

**その他** - 質問や連絡がある場合、博物館（0156-25-9100）までお願いします。

## 道具類

地層から化石を取り出すには、**カナヅチ**がいる。片方の先がとがったものがよい・・・下の写真の 5や6など。 **ゴムのハンマーはダメ**。

**タガネ**（チス）があると化石をこわさずに取り出せる（可能性が高い）。大きなクギでもよい。



### タガネ（チス）

- 1 握った手を保護するツバがついたもの。
- 2・3 小型のものでよい。先は、尖っていても平でもお好みで。

### カナヅチ（ハンマー）

- 4 大型のタガネ（チス、1・2のような）をたたくハンマー。
- 5 普通に売っているカナヅチ。片方の先が尖っているもの。
- 6 地質調査専用ハンマー

※スケールの青い棒の長さが10cm。